

27年度中学生の「税についての作文」 「税の標語」の表彰が行われました

全国納税貯蓄組合連合会が主催し、国税庁が後援する中学生の「税についての作文」と、東村山間税会が主催する中学生の「税の標語」の表彰が行われました。
「税についての作文」には市内7中学校から787編の応募があり、13人が入賞し、下里中学校に感謝状が授与されました。また、「税の標語」には市内6中学校から1116編の応募があり、9人が入賞しました。
詳しくは納税課管理係 ☎470・7729へ。



中学生の「税についての作文」で表彰された皆さん

各受賞作品は、2月3日(水)～5日(金)の期間、市役所1階屋内ひろばに展示します。
入賞者は次の通りです(敬称略)。
税についての作文
▼東久留米市長賞 田中雅大(東中学校3年) ▼東久留米市教育長賞 藤井晶(大門中学校3年) ▼東久留米市租税教育推進協議会会長賞 高塚和加菜(南中学校3年) ▼東京都立川都税事務所長賞 山路未侑(西中学校3年) ▼

東久留米市長賞 大山清実広(久留米中学校3年) ▼東京納税貯蓄組合総連合会会長賞 石塚大貴(久留米中学校3年) ▼多摩武蔵納税貯蓄組合連合会会長賞 柳澤宏光(下里中学校3年) ▼多摩武蔵納税貯蓄組合連合会優秀賞 梶山武雅(大門中学校3年)、山田莉央(中央中学校3年)、芝山輝(中央中学校3年) ▼一般社団法人東村山青色申告会会長賞 早川葵(南中学校3年) ▼公益社団法人東村山法人会会長賞 田口瑞姫(大門中学校3年) ▼東京税理士会東村山支部支部長賞 二沢早紀(久留米中学校3年) ▼多摩武蔵納税貯蓄組合連合会学校感謝状 下里中学校



中学生の「税の標語」で表彰された皆さん

《東久留米市長賞》
「税金が 未来の暮らしを支えます」
西中学校2年 工藤大勢

税務署長賞 佐々木愛(東中学校3年) ▼東村山間税会会長賞 中根萌(久留米中学校3年) ▼全国間税会総連合会入選 蔵澄由都(西中学校2年) ▼東京国税局間税会連合会入選 玉木綾香(東中学校3年)、石井瑠秀(中央中学校3年) ▼一般社団法人東村山青色申告会会長賞 松井太希(中央中学校3年) ▼公益社団法人東村山法人会会長賞 高塚和加菜(南中学校3年) ▼東京税理士会東村山支部支部長賞 池澤友真(下里中学校3年)

《東久留米市長賞》
東中学校3年 田中雅大
あの日は、冬だった。私は熱を出してしまい、学校を休むことになり、家で一人で寝ていた。すると家の電話がなり起きてみると、外から変な大きな音がなつて、隣の家を見たら家からモクモクとすごい勢いで煙が出ていた。それは火事だった。私は貴重品を手持ちながら飛び出した。少し経つと隣の家は炎で覆われてしまった。すると、パトカーや消防車のサイレンの音が聞こえてきて、到着するとすぐに火を消す準備をしていました。何台も消防車が駆けつけ、数十分後、炎は消されました。火元の家は全焼してしまいました。私の家は少しだけですみました。
中学3年生になって学校

の授業で税についてくわしく勉強していたら、色々なところに税金が使われているのを知りました。私はその時、税金なんて払うのはお金がもったいないと思ひ込んでいました。家に帰り親と税金のことについて話していたら、火事の時に来る消防車も税金だと知りまりました。もっと詳しく知りたくインターネットで調べてみました。そこに書いてあったのは、外国では消火活動を行わないこともあるとありました。その理由が納めるべき税金を納めなかつたために、火事のもとへ駆けつけはしたが、周りに火が移ることを防ぐ活動をしただけだったようです。しかし私には税金を払わないだけで消火活動を行わないのが疑問に思い調べてみました。そしたら、消防車の車、ガソリンなど全て税金

で動いていることが分かりました。税金を払っていないと消防車が来なかつたと思うと怖くなります。私は税金で助けてもらったと思うと、税金の大切さのものがすぐ身に染みてきます。
あるドラマで消防車をむやみに呼んでいるのを見て、つい税金を大切に使用してしまっていました。しかしむやみに呼ぶのは現実にとつては、外国では消火活動を行わないこともあると知り、このようなことがたくさん起きてしまうと、税金だけでなくお金を払う有料化になつてしまふと思ひます。私は火事という体験をしたので、税金の大切さが分かりませんが、みんなにも税金を嫌がらず、自分が払った税金で人助けをしていると思つて税金を払つてほしいと思ひます。

消防団員の功績に 表彰状・感謝状が贈られました

1月7日に行われた消防団出初式の表彰式典で、長年にわたり地域防災に尽力された消防団員の功績に対し、表彰状・感謝状が消防団長から贈られました。
今回、表彰状および感謝状が贈られた方は次の通りです(敬称略)。

- 消防団長表彰
▼30年永年勤続 小山正城(三分団副団長、横山福司(三分団副団長、齊木文治(三分団副団長、住吉昭広(六分団副団員、秋田晃(六分団副団員、
- 永年勤続表彰
▼25年 榎本正(八分団副団員) ▼25年永年勤続 玉木努(一分団副団員、秋田雅宏(六分団副団員、高橋勝弥(八分団副団員、村岡史弘(八分団副団員、村野誠(十分団副団員) ▼20年永年勤続 村野憲也(副団長、野島勝(二分団副団長、當麻洋司(三分団副団長、横山幸生(三分団副団員、北川賢哉(四分団副団員、小金井剛(七分団副団員、柴田実(七分団副団員、大木隆幸(八分団副団員、成瀬東治(九分団副団員、浜中俊保(九分団副団員、山口政幸(九分団副団員、野崎哲也(十分団副団員) ▼15年永年勤続 横尾匡人(一分団副団長、野島孝宏(二分団副団長、石原匡典(二分団副団長、野島良太(二分団副団員、高橋滋(五分団副団員、秋田茂良(六分団副団長、奥住真治(十分団副団員) ▼10年永年勤続 齊藤健(二分団副団員、多功敬(三分団副団員、滝澤弘昭(四分団副団員、白土純(四分団副団員、原大悟(四分団副団員、大山裕嗣(五分団副団長、下山憲治(五分団副団長、磯島義洋(五分団副団長、五十嵐聡(七分団副団長、福田友治(九分団副団長)
- 退団感謝状
●消防団長感謝状
植木健一(五分団)、松川晃(七分団)
詳しくは防災防犯課 ☎470・7769へ。

市内17施設の 指定管理者が 決定しました

指定管理者制度は、公の施設の管理運営について、期間を定めて民間事業者などを指定し、その発想とノウハウを生かした多様で質の高いサービスを提供する手法です。
市では、現在21の施設の指定管理者を指定していますが、3月31日に指定期間が満了する17の施設について、27年12月22日に市議会の議決を経て、下表の通り新たに指定管理者を指定しましたのでお知らせします。

指定管理者の指定一覧

施設名	指定期間	指定管理者	所管課
市民プラザ 西部地域センター 南部地域センター 東部地域センター	4月1日～33年3月31日	株式会社セイウン(埼玉県さいたま市桜区田島九丁目31番1号)	生活文化課 ☎470・7738
滝山地区センター ひばりが丘地区センター 大門町地区センター			福祉総務課 ☎470・7749
浅間町地区センター 野火止地区センター 八幡町地区センター			障害福祉課 ☎470・7747
中央町地区センター			児童青少年課 ☎470・7735
さいわい福祉センター			生涯学習課 ☎470・7784
子どもセンターひばり けやき児童館	4月1日～30年3月31日	葉隠勇進株式会社(神奈川県川崎市中原区下小田中三丁目34番1号)	
滝山児童館	4月1日～33年3月31日	共同事業体東京ドームグループ(文京区後楽一丁目3番61号)	
スポーツセンター			

《今号の主な内容》

- ・確定申告書はご自分で作成して提出はお早めに
 - ・皆さんの意見(パブリックコメント)を募集します
 - ・高額医療・介護療養費の申請勧奨通知を送付します
 - 2月6日(土)・7日(日)は市役所本庁舎を閉館します
- 2面
3面
4面
8面

詳しくは行政課 ☎470・8031へ。